

● **2026年6月19日（金）14:30～16:45 「ゼロカーボン・ショートピッチ」発表企業・団体**

No	企業名	所在地	タイトル
1	アンヴァール(株)	浜松市中央区中島二丁目	海水からのCO ₂ 回収（ダイレクトオーシャンキャプチャー）（仮）
2	STプロモーション(株)	浜松市中央区大島町	浜松で開発された室外機用遮熱塗装が今全国各地で採用中！初期費用が3年で回収でき、全国の企業から大反響をいただいています！（仮）
3	NGK(株)	名古屋市瑞穂区須田町	エネルギーソリューションの取組紹介
4	ALCA合同会社	東京都千代田区神田須田町一丁目	AI搭載型LCA算定ツール ALCA
5	(株)Green AI	東京都千代田区神田小川町三丁目	工場のエネルギー最適化で、コスト削減・現場改善・脱炭素を同時に実現
6	CCJ(株)	東京都渋谷区渋谷三丁目	中小企業でも始められるGHG排出量の見える化（仮）
7	(株)静岡銀行	静岡市清水区草薙北	しずおかGXサポートZについて（仮）
8	(株)シナジー研究所	東京都港区虎ノ門四丁目	生成AIによる生産計画の立案
9	シナネン(株)	東京都品川区東品川一丁目	オフサイトPPAによる脱炭素経営とシナネンでんき取組紹介
10	日本化薬(株)	東京都千代田区丸の内二丁目	NEDO ムーンショットPJにおける電気化学的CO ₂ 回収技術の取組
11	パイフォトンクス(株)	浜松市中央区天王町	光パターン形成LED照明「ホロライト・シリーズ」 最小限のエネルギーで、最大限の景観価値を。 ～ホロライトが実現するクリーン・ライトアップ・ソリューション～（仮）
12	発電マン(株)	静岡市駿河区見瀬	築30年以上経つ古いスレート工場屋根を再エネ拠点にする ～「静岡県SDG s ビジネスアワード奨励賞受賞」ビジネスプラン～
13	(株)フジイチ	浜松市天竜区船明	天竜の杉檜と生きる
14	(株)ライスレジン	東京都港区高輪二丁目	プラスチックは“お米”で変える。環境素材「ライスレジン」の挑戦！

※ 発表企業・団体様の最新情報は、以下のホームページをご覧ください。
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shin-ene/event/shortpitch6.html>



本協議会では、ゼロカーボン・ショートピッチ等を通じて、会員企業同士が連携し、脱炭素関連の新たなプロジェクトが動き出しています。

プロジェクト創出件数
約20件（累計）

ユニバンス×4建設会社

バイオディーゼル製造・利用に向けた課題整理

- 株式会社ユニバンス
 廃食用油由来のバイオディーゼル製造・利用事業に向けて、協議会会員企業へのヒアリングを実施
- 協力企業
 ・ 須山建設(株) ・ 東急建設(株)
 ・ 常盤工業(株) ・ 西松建設(株)

植物油や動物性脂肪を原料にして作られる再生可能な環境に優しいディーゼル代替燃料

主な原料	製造方法	特徴と利点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃食用油（てんぷら油など） ・ 菜種油（バイオエタノール） ・ 大豆油（バイオエタノール） ・ 動物性脂肪（肉油、鶏油など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステル化反応（脂肪酸メチルエステル） ・ 原料別に応じた触媒が用いられる。 ・ 反応条件に合わせたパラメータ調整が必要。 ・ 反応完了後、バイオディーゼル（Biodiesel）とグリセリン（Glycerin）が生成される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原料の活用効率は再生可能な環境に優しいディーゼル代替燃料 ・ 燃焼しても窒素酸化物（NOx）を排出しないため、カーボニュートラルとされる。 ・ デーゼルエンジンで使える（100%使用 or 軽油混合も可能） ・ 生物分解性があり自然環境での分解が容易。適切な割合での燃焼機器の改修が必要。

丸友開発×シンコムアグリテック

解体現場の「茶ノ木バイオ炭」（地産地消の実装）

- 丸友開発株式会社
 解体工事、土木・建設工事を行う地元企業
- シンコムアグリテック株式会社
 農業由来のバイオ炭製造技術を有する農業関連スタートアップ
- 取組内容
 建築物解体時の杭引抜き後の杭穴埋戻し材にお茶の木由来のバイオ炭を混合し、資源循環を検討

丸友開発 × シンコムアグリテック
解体現場への「茶ノ木バイオ炭」地産地消の実装構想

- 廃棄物には多数の基礎杭が埋戻し材として使われており、例：1日あたり約120トン/1000㎡（埋戻し材の約10%は茶ノ木バイオ炭）
- 茶ノ木バイオ炭を埋戻し材として使用することで、土壌改良による土質向上や、地下水の浄化効果が期待される。
- 廃棄物の茶ノ木バイオ炭へのリサイクルを実現し、CO₂削減に貢献。
- 建設現場での茶ノ木バイオ炭の活用により、CO₂削減効果が期待される。

明石石油×日本板硝子

真空断熱ガラスの販路拡大（リソースの最大化）

- 明石石油株式会社
 強み：豊富な営業力による地域密着型の一貫体制を構築
- 日本板硝子株式会社
 課題：営業力不足による真空断熱ガラスの新たな販路の開拓
- マッチング
 脱炭素・省エネの提案の際に明石石油の販売網を活用し、販路の開拓と拡大を実現

2025年4月～12月 真空断熱ガラス営業の活動結果

目標営業：254社 高稼働817名	デモ機実演：85社	WEBセミナー：14社参加 （2025年9月開催）
産業界（フェア）のイベント出展（11/7～8開催） 名刺交換：48社	見学会実施：27社	成約：2社 予算1億円、1.2社